

FSC® ジャパンオンラインセミナー
責任ある森林管理のための勉強会 第18回

里山の資源利用による森林環境の保全・Part 2

2025年6月17日(火)13:30-15:00

今年2月12日に開催した第16回勉強会では、現在は神戸市の副市長として活躍されている神戸大学名誉教授の黒田慶子氏に「天然林」と称される里山の二次林が荒廃しつつある現状をご説明いただき、管理再開の必要性や今後の資源の利用の方策についてお話いただきました。講演は大変な好評を博し、第2弾を望む強い声が聞かれたため、ご希望にお応えし、続きとなる第2弾を開催いたします。

第16回のセミナー後のアンケートでは「広葉樹利用の具体的な話が聞きたい」、「カーボンニュートラルのためにクレジット購入したいが、不足して買えない」、「人の手を加えるのか自然に任せるのか」など、多様なご要望や質問をいただきました。これにお応えし、今回は資源の循環的利用について、神戸市の事例を中心にご紹介いただきます。更に、地球温暖化対策についてのグローバルな動向と、日本の自然環境の特性をふまえた考え方も解説いただきます。

お申し込み方法

以下のURL、あるいは右のQRコードからお申し込みください。

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/cRDSkUoTQUeoDC0zMmyGAg>

参加資格：どなたでもご参加いただけます。

- 登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。
- 定員(500名)に達し次第お申し込みを締め切らせていただきますのでご了承ください。
- いただいた個人情報は、参加者を把握し、セミナーをより良いものにするために使用させていただきます。
- セミナー後の録画の公開予定はございません。セミナー資料はご登録いただいた方にのみ限定配布させていただきます。当日参加が難しい方も上記URLからご登録ください。



講師 黒田慶子 氏

神戸市副市長(神戸大学名誉教授)

1985年から森林総合研究所においてナラ枯れや里山保全の研究に携わる。2010年、神戸大学大学院農学研究科教授に就任し、2022年の退職後は神戸大学名誉教授、京大大学生存圏研究所特任教授として活躍。また、日本森林学会の会長・理事などを歴任。2024年1月に神戸市副市長に就任し、SDGs に立脚した政策の企画・立案などを担当。

「責任ある森林管理のための勉強会」は、FM認証取得者をはじめとする幅広いステークホルダーの皆様に責任ある森林管理に関する有用な情報を提供するため、様々なトピックで開催しているものです。お問い合わせ・ご意見は担当：FSCジャパン 指針・規格マネージャー 三柴ちさと (c.mishiba@jp.fsc.org) までご連絡ください。